



すみれ組だより 5月号

令和4年5月20日 こどり保育園 担当:鈴木

新緑の青葉にすがすがしさをを感じる季節になりました。

朝の身支度では、「目奥とコップもう出したよ」「〇〇くん上履き履くんだよ」と子ども達同士で声を掛け合いながら行なう姿が見られるようになってきました。

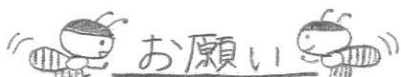
ところが、テラスへ目奥を掛けに行くとよかなか戻ってこない子も... “何をしているのかな?”と様子を見ているとテントウムシを見つけて「丸がついてるね」「どこ行くのかな」と数名で観察していました。

その中から「ここだと踏まれちゃうよ」と心配する声も聞かれ、保育者が「逃がしてあげたら」と提案すると「うーん...ちっと怖い」と捕まえるのが怖かったようです。そと花壇へ逃がしてあげると「また来てね」と見送っておソリい温まるひと時でした。

また、体育ローテーションに意欲的な子ども達。

「今日も体操する?」「ローテーションやりたい!」と園庭に用意されたマットや平均台を見て嬉しそうにしています。始まると元気に「はい」と返事をしてから、マット、トンネル、平均台を順番に行ない、平均台では、4月に比べると一人で渡れる子も増え、「出来た」と笑顔が溢れています。

これからも子ども達の“出来た”を大切にしていきたいです。



気温に応じて衣服の調節が出来るよう、半袖の着替えもリュックに入れておいてください。

